

16

h a p p y

Three empty rectangular boxes stacked vertically, likely for writing or drawing.

h a p p y

2011 3 11

2007

PR

健康生活支援センター石巻赤十字病院

自由にお持ち下さい
石巻赤十字病院 健康
2011.02 vol.21

ほほえみ

ほほえみが増えたい地域を創りだす

【特集】高齢者に多い
目の病気——白内障——

健康生活支援講習について

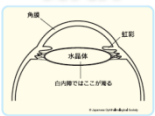


平成23年度健康増進センタープログラムに選ばれました

特集 高齢者に多い目の病気——白内障——

水晶体（レンズ）とは正産では透明な組織で、主な役割をピントを合わせた光線も吸収することです。白内障とは目の中の水晶体が濁る病気です。原因としては、加齢などにより水晶体内にある不溶性蛋白質が増加によりおこるとされています。白内障で最も多いのは加齢に伴う老人性白内障です。その他には目の外傷、アトピー性皮膚炎、糖尿病があげられ、栄養失調などでは若い方からの発症が多いことが知られています。その他にも遺伝、放射線や紫外線照射、ステロイド剤・抗精神病薬などの副作用、アトピー性皮膚炎などの目の病気による続発性白内障、硝子体手術後など眼科手術後にも進行しやすい傾向があります。

予防法としては、偏食を避け、バランスのよい食事を心掛ける、強い紫外線、放射線、長時間の曝露を避ける（サングラスや保護眼鏡）、眼病などの目の病気の原因となる病気も防ぐことです。ごく初期の白内障は正確な診断を行わなければならない場合もありますが、濁った水晶体を戻すことはできません。進行した白内障に対しては、濁った水晶体を手前より取り除き、眼内レンズを挿入する方法が一般的に行われます。

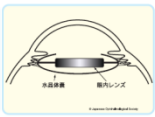


▲ 白内障の仕組み

角膜、水晶体、網膜、白濁部



▲ 超音波手術器具を用いたイメージ



▲ 眼内レンズが挿入された目のイメージ

1.がずんで見え、
2.まぶしく見え、
3.一時的にぶやが
見えやすくなる。
4.二度、三度に及ぶと、
眼痛がなくなる。

白内障手術は高度な医療技術と手術に携わる医師関係者の努力によって年々進歩しており、安全な手術となったばかりでなく早期の視力回復や社会復帰が可能になりました。手術時間が短いことが良い点ですが、切開が小さく簡単な手術というような認識だった認識がありますが、手術の合併症によって重篤な視力障害が生じる場合もありますので、眼科医とよく相談して決める必要があります。目のかすみや視力が落ちたと感じる方は、お気軽にお近くの眼科を受診し眼科医と相談してください。

施設における高齢者人口の内訳割合（平成21年度）

年齢	割合
40歳代	約5%
50歳代	約10%
60歳代	約20%
70歳代	約40%
80歳代	約35%
90歳代	約10%

眼科医科/渡邊 亮

“人を大切に、支えながら生きる”赤十字講習会

赤十字講習会ってどんなことをしているの？

日本赤十字社の事業の中に、人を救う方法や健康で安全に暮らすための知識と技術を伝える為の講習会を開催しています。はじめは、大正16年に「衛生講習会」が行われ、戦後の戦災・社会のニーズに応じて講習内容は充実してきました。

現在、赤十字講習会は5つあります。内容は「救急処置」「健康生活支援講習」「防災安全法」を開催しています。当社のホームページ、赤十字コーナーに配置している講習コースレット、新聞の掲載などで告知をしておりますので、気軽にご覧下さい。年齢制限はありませんし、男性の方の参加も大歓迎です。



救急処置講習会
健康生活支援講習会
防災安全講習会

講習会に参加する方は施設から職員以上と幅広く参加して頂いています。講習の趣意はこれからは高齢者あるいは病弱者に特化した講習に役立てたい、「今、多難をえているがより良いケアをするため、あるいは分からない事があるの学びたい」という声が多くあります。2009年からは目の講習会は大人だけでなく、今年はお小児の参加が検討されています。少子高齢化社会が進んでいること、自宅あるいは地域の中で高齢者を介護する必要性、認知症ケアの対応策などが必要であると思います。しかし、受講される参加者の精神的な苦痛を考慮しながら、家族を支えたい、誰かの役に立ちたいという思いがあることを大切にします。

講習終了後は、いつも赤十字講習会を開催して良かったという実感を抱き、赤十字精神の“人を大切に、支えながら生きる”ことの大切さを実感しています。

健康生活支援講習指導員/八木せし子

石巻赤十字病院
〒982-8592 宮城県石巻市大町1-1-1
電話：022-222-1111
FAX：022-222-1112

PR

お医者さんの「そろ花」

「今年も流行る!? 感染性胃腸炎」

お医者さんから健康を学ぼう!

1. 一週間の健康診断
A. 基本の健康診断(1年一度)に加え、アレルギー検査やがん検診など、お医者さんならではの健康診断を行います。アレルギー検査は、花粉症やアレルギー性鼻炎、アレルギー性皮膚炎などのアレルギー疾患の診断に役立ちます。

2. 一週間の健康診断
お医者さんから健康を学ぼう!

1. 「健康診断、お医者さんから学ぼう」
A. 健康診断の結果、お医者さんから健康を学ぼう! 健康診断の結果、お医者さんから健康を学ぼう! 健康診断の結果、お医者さんから健康を学ぼう!

お医者さんから健康を学ぼう!

PR

ACTIVITY REPORT 活動報告

より優秀な医師を育てるために

新たな仲間を迎えさらに前進

健康への第一歩

支援の心でせとアロス!

今年度の研修センターがスタート!

4

ほほえみ

vol.25

「今年も流行る!? 感染性胃腸炎」

お医者さんから健康を学ぼう!

「そろ花」

お医者さんから健康を学ぼう!

「今年も流行る!? 感染性胃腸炎」

お医者さんから健康を学ぼう!

石橋寺十字病院

4

PR

第 148 号 2022年 3月 27日

地域医療連携だより

石巻赤十字病院

第9回石巻赤十字病院 登録医会を開催

4月24日(土)の夜、石巻赤十字病院を会場に第9回石巻赤十字病院登録医会を開催しました。当日は、石巻赤十字病院の職員と登録医の皆さんが一堂に会し、石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。また、石巻赤十字病院の職員と登録医の皆さんが一堂に会し、石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。また、石巻赤十字病院の職員と登録医の皆さんが一堂に会し、石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。




南病棟始動!!

4月24日(土)の夜、石巻赤十字病院を会場に第9回石巻赤十字病院登録医会を開催しました。当日は、石巻赤十字病院の職員と登録医の皆さんが一堂に会し、石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。また、石巻赤十字病院の職員と登録医の皆さんが一堂に会し、石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。

南病棟ご案内

1階




ほほえみ

石巻赤十字病院

新院長ごあいさつ

ACTIVITY REPORT



地域医療連携だより

石巻赤十字病院

「地域医療連携だより」と「ほほえみ(コロナ版)」

「地域医療連携だより」と「ほほえみ(コロナ版)」を同時発行しています。石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。また、石巻赤十字病院の職員と登録医の皆さんが一堂に会し、石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。

登録医紹介

石巻赤十字病院の登録医を紹介します。石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。また、石巻赤十字病院の職員と登録医の皆さんが一堂に会し、石巻赤十字病院の現状や今後の展望について話し合いを行いました。



